

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日時：平成25年10月17日（木）

9時00分～12時00分

場所：浜田市立美川小学校

対象：6年生16名

1. 主 題 古代人の生活にふれてみよう

2. ねらい

○身近な地域に残る遺跡や歴史について知り、歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着や誇りを持つ。

○古代の生活にふれる体験活動を通して、古代人の生活の知恵や技術等について考えることができる。

3. 展開

主な学習活動	指導者の支援及び留意点	準備物等	備考
1. 今日の活動の流れを知る。	○それぞれの時代の様子や特徴を振り返るとともに、見通しをもって学習できるよう、学習の流れと講師の紹介をする。		9:30
2. 美川地区の遺跡や歴史に関する話を聞き、古代人の生活について考える。	○身近なところに遺跡があることや古代の美川地区の歴史や様子について知り、歴史への興味・関心やふるさとへの愛着が高まるようにする。	○遺跡や文化財などの出土物 ○写真・映像等	9:10
(休憩)			9:40
3. 古代食作りをする。 (火起こしを含む)	○作り方のプリント等を用意し、手順や注意事項について確認できるようにする。	○材料	10:00
①どんぐりクッキーの調理法を聞く。 ②体験する。 ③試食する。	○活動中は、特に安全面・衛生面に留意し、適宜助言を行う。	○用具	
※古代服着用体験			
4. 学習の感想を発表する。	○なるべく全員が感想を発表できるように時間を確保する。	○感想用紙	11:40

4. 準備物

- 小学校の準備物…感想用紙、雑巾、長机、調理用具、食器、バケツ、スコップ、カメラ、どんぐりクッキーに必要な材料、新聞紙、ブルーシート、軍手（個人で準備）
- 埋蔵文化財調査センターの準備…資料（写真など）、遺物、古代衣装、調理道具、火おこしセット、食材関係（どんぐり粉など）、アンケート用紙、カメラ